

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		児童福祉施設等サービス第三者評価					所管	教育委員会 児童保育課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成15年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	社会福祉法78条第1項に基づき社会福祉事業の共通の制度として実施している。					
	事業対象	直接の対象: 区立認可保育所 最終的な対象: 保育所利用園児及び保護者							
	事業目的	福祉サービスの質や経営内容について、公正かつ客観的な視点から適切な評価を行い、この結果を利用者や保育所にわかりやすく情報提供することで、福祉サービス利用者への情報提供と保育所のサービスの質の向上に活かしていく。							
	事業内容	各園5年毎に第三者評価を実施(地域福祉推進包括補助事業)し、結果を区ホームページや園の利用者に公表する。							
委託の有無	全部委託	委託内容	第三者評価実施委託						
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	受審施設数	施設	3	5	6	2		
		成果指標							
	決算額 (単位: 千円)				1,683	2,069	678		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(1,704)	(1,700)	1,573		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(483)	(471)	678		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(1,200)	(1,599)	0		
		総経費			(3,387)	(3,770)	2,251		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			(0)	(0)	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(1,441)	(1,834)	339		
一般財源(区負担額)			(1,946)	(235)	1,912				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	第三者の評価が公表されることで、利用者のサービス選択及び事業の透明性の確保につながっている。また保育所のサービス向上に向けた取組みの支援となっている。						
	効率性	3	計画的に実施しており、経費に見合った成果につながっている。						
	手段の適切性	3	東京都福祉サービス評価推進機構が行う第三者評価事業の一環であり、認証を受けた評価機関を利用し、公正かつ客観的な視点からの評価を行っている。今後は、現在の受審サイクルについて、他課での第三者評価受審状況等を踏まえ見直しを図っていく。						
	目的達成度	3	計画通り実施されており、とうきょう福祉ナビゲーション及び当該園において評価結果を公表し、利用者のサービス選択及び保育所の質の向上への取組みに貢献している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)									
第三者評価の結果について、各園で情報を共有し、必要な見直しを行った。また、利用者に対して審査結果と対応策を公表することで、保育所運営の透明性及び保育サービスの質を確保している。今後は、受審サイクルについて、他課での第三者評価受審状況等を踏まえ見直しを図っていく。				評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
					改善				